学校番号	２１９

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校　改訂版　精選現代の国語（第一学習社）						
副教材等	現代文　解法のテクニック　速読×多読１（啓隆社） 現代文　解法のテクニック１（啓隆社） 未来をひらく常用漢字　漢字検定５級～2 級（桐原書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この科目では、自ら様々な文章に触れる意欲、読解力を向上させるとともに、自分の意見や意志を的確に伝え、相手を理解するための「話す・聞く・書く」ことを学びます。また、文章をもとに物事を多面的・多角的に捉え、自ら考察しようとする態度を育み、自分の思いや考えを広げたり深めたりします。課題に対してまずは自ら考え、積極的に取り組んでください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもって言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	自己と他者 考えを組み立てる ［教材］「本当の自分」幻想	a：文章の効果的な接続の仕方を理解する。 b[読]：主題に至る論の構造を把握し、主張に説得力を持たせるための論の展開について考える。 c：積極的に本文中に根拠を求め、筆者の主張に対する自分の考えを、表現の仕方を工夫して書こうとしている。	記述の点検 定期考査	記述の点検 定期考査	記述の点検 行動の観察
	論理の展開を捉える ［教材］「間」の感覚	a：主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解する。 b[書]：事柄が的確に伝わるように、表現の仕方を工夫する。 c：情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。	記述の点検 定期考査	記述の点検 定期考査	記述の点検 行動の観察
	言語と文化 情報を集める ［教材］水の東西	a：語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 b[読]：文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 c：個別の情報を一般化する筆者の論理について自分の考えをもち、表現を工夫してまとめようとしている。	行動の観察 定期考査	行動の観察 定期考査	記述の点検 行動の観察
	言語と文化 情報を集める ［教材］水に関わる芸術や文化を調べ、その魅力を紹介しよう	a：書き言葉の特徴を踏まえ、適切さなどに配慮した表現について理解し、活用する。 b[書・話・聞]：調べたことを整理して、説明資料にまとめ発表する。 c：水に関わる芸術や文化について積極的に題材を探し、表現の仕方を工夫して説明しようとしている。	記述の点検 行動の観察 発表の観察	記述の点検 行動の観察 発表の観察	記述の点検 行動の観察 発表の観察
	科学技術とメディア 情報を活用する ［教材］現代の「世論操作」	a：情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方を理解し、活用する。 b[読]：情報操作の具体例を通して筆者が提起する課題を理解し、メディア社会に生きる者として問題意識を持つ。 c：粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿ってまとめようとしている。	記述の点検 定期考査	記述の点検 定期考査	記述の点検 行動の観察
	科学技術とメディア 情報を活用する ［教材］メディアへの向き合い方について、考えを文章にまとめよう	a：常用漢字を文や文章の中で活用する。 b[書・話・聞]：情報やメディアの現状について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述し、発表する。 c：メディアへの向き合い方について、グラフから必要な情報を読み取り、自分の考えをまとめようとしている。	記述の点検 行動の観察	記述の点検 行動の観察	記述の点検 行動の観察 発表の観察

2学期	根拠を示して主張する ［教材］コンピュータが作る俳句	a：主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解する。 b[読]：論理の型として、「推論」の関係を学ぶ。 c：反論を示すことによって自分の主張の正しさを伝えようとする評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。	記述の点検 定期考査	記述の点検 定期考査	記述の点検 行動の観察
	環境と倫理 主張を比較する ［教材］「環境」には「私」がいない	a：読書の意義と効用を理解する。 b[読]：対比を用いた論の展開を把握し、環境問題に対する筆者の主張を自身に引きつけて考える。 c：対比を用いながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って整理しようとしている。	記述の点検 定期考査	記述の点検 定期考査	記述の点検 行動の観察
	環境と倫理 主張を比較する ［教材］文章を読み比べ、自分の考えを意見文にまとめよう	a：書き言葉の特徴を踏まえ、適切さなどに配慮した表現について理解し、活用する。 b[書・話・聞]：環境問題への対応策について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述し、発表する。 c：筆者の問題提起に対する自分の考えを、積極的に身近な例を挙げながら説明しようとしている。	記述の点検 行動の観察 発表の観察	記述の点検 行動の観察 発表の観察	記述の点検 行動の観察 発表の観察
	現代社会の課題 合意を形成する ［教材］リスクを考える―「みんなで決める」はなぜ重要か	a：情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方を理解し、活用する。 b[読]：合意形成について、現在の問題点を捉え、その意義と具体的な手法を理解して活用する。 c：粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿ってまとめようとしている。	記述の点検 定期考査	記述の点検 定期考査	記述の点検 行動の観察
	現代社会の課題 合意を形成する ［教材］グループで話し合った内容をレポートにまとめよう	a：書き言葉の特徴を踏まえ、適切さなどに配慮した表現について理解し、活用する。 b[書・話・聞]：リスクに対する意思決定のあり方について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述し、発表する。 c：筆者の提案の有効性について、進んで参考資料と読み合わせ、自分の考えをレポートにまとめようとしている。	記述の点検 行動の観察 発表の観察	記述の点検 行動の観察 発表の観察	記述の点検 行動の観察 発表の観察
3学期	身体と時間 主張を把握する ［教材］不均等な時間	a：主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解する。 b[読]：文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 c：比喩や言い換えに注意して本文の内容・構成を捉え、学習課題に従って要旨をまとめようとしている。	記述の点検 定期考査	記述の点検 定期考査	記述の点検 行動の観察
	経済社会と人間 主張を吟味する ［教材］フェアな競争	a：文章の効果的な接続の仕方を理解する。 b[読]：筆者が自説を述べるための論の進め方を捉え、「社会的共通資本」と「フェアな競争」との関係を押さえる。 c：接続の仕方に注意して本文の内容・構成を捉え、学習課題に従ってまとめようとしている。	記述の点検 定期考査	記述の点検 定期考査	記述の点検 行動の観察

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（10～20　）時間

・書くこと　…　（20～30　）時間

・読むこと　…　（20～30　）時間